

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 津留建設株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		エコアクション21を取得している。 現場で発生する廃棄物をマニフェスト伝票で管理し、適正に分別し処理を行っている。			3.9			6.3				11.6	12.4		14.1	15.1						
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		エコアクション21の環境活動自己チェック表を活用し、エネルギー使用量を把握し、環境経営レポートを作成し社員へ周知している。 事務所内の照明はLDEライトへ交換し、不要照明の消灯や空調機フィルターの定期的清掃を行い、削減に取り組んでいる。							7.3					13								
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		エコアクション21の環境活動自己チェック表を活用し、温室効果ガスの排出量を把握している。 エコドライブの実施、現場への車両の相乗り等を行っている。 現場での車両、建設機械、発電機などは環境配慮型を使用して削減に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15						
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		河川工事を行う際は、汚濁水の流出がないかどうかを確認し、排水ポンプの汲み上げ水は、水路沈殿池を通してから河川に流すなど、汚濁水等の適切な処理を行っている。						6.6								14	15					
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		ペーパーレス化や両面印刷の活用、裏紙の使用、まとめて印刷の利用を行っている。 地域の資源ごみ回収を利用して、リサイクルに取り組んでいる。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15					
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		社内では、節水ステッカーによる目で見える周知を行い、現場の仮設トイレで使用する水や、会社敷地内の花壇等の水には雨水を使用して、節水に取り組んでいる。 現場では、汚濁水等の適切な処理を行っている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b				11.5				14.1 14.2 14.3	15			17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		事務用品のファイルや筆記用具等は、エコマーク・グリーンマーク製品の購入を行っている。 現場では、コンクリート2次製品や植生工等の施工に環境型の製品を取り入れている。									9.4			12.4 12.5	13	14	15					
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●			1	2				6.4						12.3		14	15			17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●		会社敷地内の樹木は、年2回剪定を行い、花壇は定期的に手入れや植生を行い、緑地の保全と管理に取り組んでいる。 自社所有の竹山の竹林整備を行い、森林保全に取り組んでいる。											11.6 11.7	13.1 13.3		15				17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●		社内の照明器具をLEDに交換し、屋外の照明は人感センサーへ交換している。 工事現場では、太陽光エネルギーを利用した照明の装置や工事看板を活用している。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●								6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●								6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●														12.2 12.5		14					
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●		一部社用車は、ハイブリッド車を使用している。										9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2	

